

会員各位

公益社団法人 埼玉県理学療法士会
会 長 南本 浩之
東部ブロック理事 櫻場 勝
北エリア長 飯塚 浩二
(公文書番号にて公印省略)

東部ブロック北エリア主催

令和 2 年度 症例検討会（聴講募集）のご案内

拝啓

会員の皆様におかれましては益々ご活躍のことと存じます。この度、東部ブロック北エリアでは Zoom システムを利用したオンラインでの症例検討会を企画致しました。症例検討を通じて、考え方や介入方法に新たな気づきがあったり、臨床での疑問点を議論する良い機会になれば幸いです。皆様、奮ってご参加頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

- 1) 研 修 会 名： 公益社団法人埼玉県理学療法士会 令和 2 年度東部ブロック北エリア症例検討会
- 2) 日 時： 令和 3 年 2 月 25 日（木） 症例検討会 19:00～21:00 （入室開始 18:30～）
- 3) 場 所： オンライン開催（Zoom 会議システムを利用）
- 4) 定 員： 50 名
- 5) 演 題： ①『脳卒中患者に対する理学療法とコロナ禍における介助指導』

伊藤 佑樹 氏（新久喜総合病院）

- ②『急性期病院での呼吸器疾患に対する HOT 導入の一例』

清水 里菜 氏（埼玉県済生会栗橋病院）

- ③『足関節遊離体摘出後のリハビリ介入』

～反復性捻挫を呈した中学生女子サッカー選手に対するアプローチ方法の検討～

船川 佳都紀 氏（中田病院）

- ④『胃癌術後ダンピング症状に対し、精神面も含めアプローチし自宅退院を目指した一症例』

市川 拓哉 氏（新久喜総合病院）

- ⑤『パーキンソン症状があり転倒を繰り返す方に対して、在宅復帰を目標に介入した症例』

川上 歩 氏（栗橋ナーシングホーム翔裕園）

- ⑥『腰痛により在宅生活困難となった患者への訪問リハビリテーション介入』

～どこまで支援するか～

長井 一樹 氏（県西在宅クリニック久喜駅前）

- 6) 対象：埼玉県理学療法士会会員、養成校学生
7) 参加費：埼玉県理学療法士会会員・養成校学生 無料
8) 申込方法：下記 QR コードまたは、<https://ssl.form-mailer.jp/fms/dfac9126691571> からもお申し込みが可能です。



- 9) 申し込み〆切：令和3年2月23日（火）まで
*定員になり次第、受付終了とさせていただきます。
*Zoom システムへのアクセスは、後日参加者へメールにて連絡いたします。
*研修会申込み後にキャンセルされる場合、早急に下記の問い合わせ先へご連絡下さい。
*無断キャンセルの場合は、今後の当士会主催研修会の参加制限させていただく場合がございます。
- 10) 問い合わせ：**※申し込み先ではございません**
〒347-0065 埼玉県加須市元町6番8号
中田病院リハビリテーション部 飯塚浩二 宛て
TEL:0480-61-3122
E-mail: reha@nakada-hp.com
- 11) 注意事項
- ◆ Zoom オンラインミーティング使用のため WEB 環境（アプリのダウンロード、インターネット通信環境、カメラ・マイク等の周辺環境含む）は受講者個人で整備して頂きます。個人の通信トラブルには応じかねます。
 - ◆ 研修内での録画・録音等は、講演者の著作権保護のため禁止させていただきます。
 - ◆ セキュリティの観点から、Free Wi-Fi は推奨致しません。
 - ◆ 出席（入退室）確認のため、研修中はビデオを ON にし、ご自身の顔が映るようにして参加下さい。
 - ◆ 当日参加時は、申込者氏名と同じ名前で Zoom に参加してください。本人確認作業を行います。
 - ◆ 質疑応答以外では音声はミュートにして、進行に影響が出ないようにご配慮下さい。
 - ◆ 本症例検討会の動画や写真、資料が SNS やその他インターネット上に配信、もしくは受講者以外に渡ったことが確認された場合、今後の当士会主催研修会の参加制限させていただく場合がございます。
 - ◆ 研修会後にメールでアンケート URL をお知らせしますので、回答にご協力ください。